

原子力規制検査における課題への対応スケジュール

赤字：更新情報

令和 4 年度

令和 5・6 年度

令和 7 年度以降

	令和 4 年度	令和 5・6 年度	令和 7 年度以降
横断領域に係る検査	<ul style="list-style-type: none"> NRCの状況をフォロー 	<ul style="list-style-type: none"> 柏崎刈羽追加検査の実績等から反映すべき点の抽出 事業者等において、緑の検査指摘事項が多数ある場合の改善措置活動について、横断領域の観点でどのような取扱いをしているかヒアリングしたい PI&Rチーム検査のオブザベーションの取扱い 2024年11月開催予定のOECD/NEAのワークショップにて、横断領域の監督について、各国の取組を調査予定 	<ul style="list-style-type: none"> 検査手法を検討
核燃料施設SDP	<ul style="list-style-type: none"> 使用施設SDPの検討・ガイド改正 → 使用施設のSDP手法（初期境界評価評価）を整備済 	<ul style="list-style-type: none"> 再処理施設等の他の核燃料施設等のSDP手法検討に着手 → 第12回意見交換会合で試験研究用等原子炉のSDP手法検討の方向性を提示 → 今回、検討状況を報告 	
PRAモデルの改善・範囲拡大	<ul style="list-style-type: none"> 高浜1・2号機、美浜3号機のレベル1 PRAモデルの適切性確認 ATENAの問題意識を把握し、対応 → 面談を実施して問題意識を把握し、対応済 → 日米間の機器故障率に関する際の要因に関する検討 	<ul style="list-style-type: none"> 柏崎刈羽7号機（レベル1）、大飯3・4号機、玄海3・4号機、高浜3・4号機、川内1・2号機(レベル1.5)等の適切性確認 → 第12回意見交換会合でPRAモデル適切性確認の状況について報告 適切性確認で事業者に指摘した事項の対応状況確認 → 令和5年12月6日の原子力規制委員会にて、美浜3及び高浜1・2のレベル1 PRAモデルの適切性確認結果を報告 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者の研究開発状況を踏まえ、モデルの範囲拡大に対応
事業者の機微情報へのアクセス	<ul style="list-style-type: none"> 会合等で検査における機微情報等の取扱いについて事業者と議論し、手順の明確化を実施 JANSI及びWANOとの議論も継続し、JANSI情報の取扱いについて合意を目指す → 令和4年12月にWANOと打合せを実施 		
設計管理及び火災防護の検査の改善	<ul style="list-style-type: none"> 事業者からDBDの状況についての説明を受ける 火災防護のNRCチーム検査に職員を派遣 → 令和4年11月末から12月にかけて、規制庁職員3名を米国NRCに派遣し、火災防護のチーム検査を視察 	<ul style="list-style-type: none"> 設計管理のNRCチーム検査に職員を派遣 → 令和5年9月に規制庁職員3名を米国NRCに派遣し、設計管理チーム検査の視察を実施 派遣によって得られた調査結果をもとに改善を検討 → 第13回意見交換会合で設計管理検査ガイドの見直し方向性を提示 	<ul style="list-style-type: none"> 使用前確認等の効率化・合理化／高経年化施設への検査について併せて検討
使用前事業者検査の対象範囲	<ul style="list-style-type: none"> 事業者から見直し検討の方向性の提示 	<ul style="list-style-type: none"> 事業者からの具体的な提案を踏まえて、提案の妥当性等について議論 → 第12回意見交換会合でATENAより検討状況の説明 → 令和5年12月25日にATENAと面談にて議論 	

原子力規制検査における課題への対応スケジュール

赤字：更新情報

令和4年度

令和5・6年度

令和7年度以降

	令和4年度	令和5・6年度	令和7年度以降
リスク情報を踏まえた設 工認	<ul style="list-style-type: none"> 事業者からの提案に応じて検討 		
非該当使用者における放 射線測定機器の校正	<ul style="list-style-type: none"> 非該当使用者の実態調査を踏まえ、ガイド改正 → 放射線測定の信頼性確保のあり方について、その運用方針とガイドの改正案作成 	<ul style="list-style-type: none"> → 改正案についてパブリックコメントを実施し、保安措置ガイドを2023/8/2に改正 	
検査官交流	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度から実施した検査官交流を継続 → 令和4年度は停止中プラント担当の検査官2名を稼働中プラントへ派遣する交流を実施 → 令和5年度は停止中プラント担当の検査官2名を稼働中プラントへ派遣する交流を実施 		
検査指摘事項集の整備	<ul style="list-style-type: none"> 検査指摘事項集の作成 → 指摘事項集はHPに掲載済 軽微事例集の削除を行うガイド改正 → 軽微事例集を制定、継続的な改善を検討 	<ul style="list-style-type: none"> → 2023/6/9に軽微事例集を制定済み 	
核物質防護分野に関する 検査官の力量向上	<ul style="list-style-type: none"> 原子力安全を担当している検査官に対して核物質防護に関する研修を順次実施 	<ul style="list-style-type: none"> 規制事務所（実用炉、再処理等）への核物質防護対策官の配属 NRCのPP検査官2名からOJTを受ける 令和6年度から、上記事務所において核物質防護の日常検査を実施予定 	
立地地域自治体等とのコ ミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 立地地域自治体や地域の実情に応じた説明を実施 原子力政策推進と受け取られないことがないように留意しつつ、引き続きコミュニケーションを実施 		
総合的な評価の在り方	<ul style="list-style-type: none"> 現地検査官等との議論を試行 → 指摘事項が多く出ている実用炉に関して、規制庁内関係者での打合せを評価前に実施 	<ul style="list-style-type: none"> → 令和4年度の総合的な評価を実施 	